

## 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する公開情報

### 研究機関名：筑波メディカルセンター病院

倫理審査承認日：2025年11月2日
研究課題名： 閉塞性気道疾患における胸部CT解析の日常臨床応用への可能性に関する多施設共同研究
研究期間：倫理審査承認後～西暦2027年7月31日
研究対象： 慢性閉塞性肺疾患(COPD)、気管支喘息、喘息－COPDオーバーラップ、健診にて胸部異常を疑わ れて精査のため胸部CTをお受けになった方。
対象材料 <input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他（診療録からのデータ[画像・呼吸機能検査含む]） 上記材料の対象期間 西暦 2006年1月～2025年7月
意義・目的： COPDと気管支喘息は成人における代表的な閉塞性気道疾患で、特にCOPDは日本および世界の死因の上位に位置する重要な疾患です。これらの疾患は共通点が多く、しばしば鑑別するのが難しいこ とがあります。肺機能検査や胸部CT検査などの検査が診断に有用ですが、これらの検査結果と日常 臨床で得られる重症度指標、身体活動性、症状、薬物への反応性、心血管系疾患を中心とする合 併症、増悪や予後などの関連は不明な点がたくさんあります。これらの点を明らかにするために、診療 所、地域総合病院、大学病院といった様々な規模、役割を有する施設を対象とした調査です。
方法： 2006年1月1日～2025年7月31日までに当院もしくはつくば総合健診センターを受診され、肺 機能検査や胸部CTをお受けになった方が対象で、診療内容の調査を行います。収集させていただく項 目は、性別、診断時年齢、既往歴、併存症、喫煙歴、治療内容、症状、血液データ、肺機能データ、 画像所見、画像データ等です。氏名、住所などの情報は収集しません。情報は、当施設で個人が特定 できないよう匿名化したうえで、京都大学附属病院呼吸器内科へ提供され解析されます。 データの使用をお断りになる場合は直ちに情報の利用を停止しますのでご遠慮なくお申し出下さい。 お断りのお申し出があっても、患者様の診療上の不利益は生じません。
問い合わせ等の連絡先 筑波メディカルセンター病院 呼吸器内科 飯島 弘晃（代表番号 029-851-3511）